



魅力ある学校づくり協議会

(志村小) ニュース

第 1 号

発行日：令和元年 11 月 27 日 発行：板橋区教育委員会事務局

教育委員会では、老朽化した学校施設の整備計画と学校規模・配置の適正化という2つの課題を解決していくため、平成26年2月に「いたばし魅力ある学校づくりプラン」を策定しました。

このプランに基づき、改築期を迎えた「志村小」の協議会を設置し、子どもたちの教育環境を充実させていくための協議を行っています。

板橋区立志村小学校は建設より50年以上経過し、改築の時期を迎えております。このたび、「いたばし魅力ある学校づくりプラン」に基づき、保護者、学校関係者、地域関係者による協議会を設置し、学校施設整備に向けた検討を進めることとなりました。

つきましては、第1回協議会を開催しましたので、協議会の概要についてお知らせします。

【協議会について】

名 称 魅力ある学校づくり協議会（志村小）

会 長 井上 一哉 志村城山町会会長（※）

協議会委員 全 12 名（敬称略）

1	橋本 大吾	志村小学校PTA会長（※）	7	福田 好見	志村親和町会会長
2	村口 千絵	志村小学校PTA役員相談役	8	長谷川 孝一	志村銀座商店街振興組合 代表理事（※）
3	佐藤 まりも	志村小学校PTA役員相談役	9	朝倉 利彦	志村小学校元PTA会長（※）
4	福田 隆男	志村町会会長	10	石川 明彦	城山幼稚園園長（※）
5	井上 一哉	志村城山町会会長（※）	11	平岡 そえみ	志村小学校校長
6	橋本 加代子	志村五桜町会副会長	12	藤田 浩二郎	教育委員会事務局次長

（※）志村小学校 iCS 推進委員 iCS…板橋区コミュニティ・スクール

【会長挨拶】

志村小学校の建替えという、大きな課題に対して地域としても責任を感じております。

委員のみなさんのご協力を頂いて、子どもたちのためにも、スムーズにこの志村小学校の新しい出発ができるように努力していきたいと思っております。よろしくお願い致します。

【第1回 協議会 開催内容】

開催日時：令和元年 11 月 18 日 18：30～20：00

場 所：志村小学校 2 階 ランチルーム

内 容：・準備協議会（協議会名称・会則の決定など）

- ・「いたばし魅力ある学校づくりプラン～前期計画第二期対象校対応方針について～」の概要説明
- ・志村小と近隣校の現状について
- ・志村小の施設状況について
- ・志村小の改築方法について 等

質疑は裏面にあります

「いたばし魅力ある学校づくりプラン」の概要説明

【協議会委員からの質問と回答】

Q 協議会の意見はどの程度、反映されますか。また、過去の協議会で出た課題や意見はどの程度、反映されましたか。

A 協議会では、方向性を決めていきます。最終的には、ご意見頂いたものを、合意形成した上で、意見書としてまとめることとなります。

また、過去の協議会では、通学区域や通学路の安全確保などが意見書にまとめられ、反映されました。

志村小と近隣小学校の現状について

【事務局からの説明】

志村小と通学区域が接している学校の内、増築や大規模改修が済んでいない、北前野小との学級数の検討をしました。

その結果、志村小と北前野小を統合した場合には、学校規模が24学級になる予測で、校地的にも建設するのは難しい状況です。

【協議会委員からの質問と回答】

Q 板橋区の学級数の適正規模はどのくらいですか。

A 学校施設整備を行う際には12から18学級を基本としています。

志村小の施設状況について

【事務局からの説明】

志村小は、南側に高い擁壁があり、改築計画に影響があるため、擁壁の健全性や改築を行った場合の建物配置案などについて、調査を行いました。

擁壁については、大きな変状等はなく、安定状態であることが確認できましたが、擁壁形状は基準不適合であるとの結果が出ています。

【協議会委員からの質問と回答】

Q 『擁壁形状は基準不適合』というのはどういうことですか。

A 擁壁の形状等が現行法に合致していない部分があるため、改築等の際には現行法に適合させる必要があります。なお、安全性に問題はないと判定されております。

志村小の改築方法について

【事務局からの説明】

大きく分けると、案として2つあります。

- ① 志村小とは別の場所に仮設校舎を建てて、工事する。
(児童は志村小とは別の場所で授業を受ける)
- ② 現志村小のグラウンドに仮設校舎を建てて、工事する。
(児童は現志村小で授業を受ける)

①は一度に解体し、工事を進められるので、②と比較して、工事期間を短くすることができます。しかし、仮設校舎の場所を別に確保することが課題です。

②は志村小で学ぶことができますが、南側道路からの入口が1つしかないため、登下校する児童と、工事車両の動線が同一となり、安全確保が大きな課題になります。また、段階的に複雑な工程で、工事を進める必要があるため、工事期間が約6年かかる想定です。工事期間が長期化することで、学校運営や児童への影響が大きくなります。

そのため、小中一貫教育の視点を取り入れて、周辺の学校と連携した整備手法も考える必要があります。

次回協議会予定

開催日時：令和元年12月16日 午後6時30分～

場 所：志村小学校 2階ランチルーム

内 容：・小中一貫教育について

※協議会は原則傍聴できます。詳しくは下記担当までお問い合わせください。

発行元 板橋区教育委員会事務局 新しい学校づくり課 学校配置調整第1グループ

TEL 3579-2624 FAX 3579-4214

※魅力ある学校づくり協議会(志村小)の会則・協議会ニュース等は、区ホームページからご覧いただけます。

http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/100/100034.html